

短時間

あたたかい春の訪れの気配に、12月より観察し世話をしておりました水仙と福寿草も子どもたちの卒園を祝うように花を咲かせました。年長組の旅立ちの時はもうすぐです。先日、卒園遠足が行われました。お花屋さん・おにぎり屋さん・お弁当屋さん・ジュース屋さん・ペット屋さん・フルーツポンチ屋さん、たくさんのお店が並びました。どのお店をだすのかも子どもたちで決めたというので驚きです。そして当日、子どもたちとのお店作りがはじまりました。「どんな看板が素敵かな?」「こんな風に並べたい!」と、自分たちで想像力を働かせ、保育者を頼らず意見を出し合い、相談しすすめることができるようになった姿に4月からの大きな成長を感じました。最後に自分たちで作った素敵なおばけの衣装をつけたら、いよいよ開店です!目をきらきらとさせながら、「緊張する〜!」と友達と手を握り合っていた姿が印象的でした。いつもは目立つことが苦手だった子も声を張り上げ、呼び込みをしたり、接客をする姿があり驚きました。自分たちで作り上げた卒園遠足、また絆が深まりましたね。

いよいよ明日は卒園式、子どもたちとお世話になったすべての人に「ありがとう」の気持ちを伝えるために、式に参列しようと約束しました。仲間を自分を信じて、最後の時を迎える子どもたちの晴れ晴れとした笑顔が輝きますように。最後になりましたが、保護者の皆様には日頃より園運営にご協力いただき、たくさんのお見守りいただきましたこと心より感謝申し上げます。保護者様と子どもたちのさらなるご活躍、心より応援しております。
(ゆり組担任 三井 美穂)

子どもたちが期待を持って進級した今年度も、あっという間に過ぎていきました。先日の卒園遠足は、子どもたちが知恵を出し合い、最初から最後まで“自主的”に参加していた姿が印象的でした。友だちと力を合わせて全ての品物を売り切ったあの達成感、大きな自信に繋がる経験となったことでしょう。年長組では、1年を通してプロジェクト保育を進めてまいりましたが、「自分で考え、行動する」という力が身に付き、たくましい姿へと成長いたしました。担任としてその成長の瞬間に携われたこと、大変光栄に思います。保護者の皆様には、一年間“親心”で子どもたちを見守り、また、ご協力をいただきありがとうございました。子どもたちと保護者の皆様のこれからのご活躍を、心よりお祈りしております。



(ばら組担任 西村 優希)

長時間

年長組に進級した4月。最高学年としての喜びとともに不安や緊張もあったことでしょう。

この1年間、様々な行事や日々の園生活を通して、自分ができるようになったこと、他に同じグループの年下の子の成長も共に喜ぶ姿がありました。年長組が優しくお手伝いをしてくれたこと、一緒に遊んでくれたこと、駒や折り紙を教えてくれたこと、そして自分にとって大好きなお兄さん、お姉さんができたこと、年下の子にとっても素敵で頼もしい年長組でした。お互いに思い出の数は数えきれないことと思います。小学生になってもぜひ皆さんの好きなこと、得意なことを続けて伸ばして行ってほしいと願っております。

保護者の皆様、1年間温かく見守っていただき、またたくさんのご協力をいただき誠にありがとうございました。
(長時間保育担任 石澤菜々)



直前インフォメーション

○卒園アルバム

卒園後4月末に発送予定です。お楽しみになさってください。

○卒園後、住所の変更があった場合には、お手数ですが子ども園まで必ずお知らせください。

○お預かりしておりました緊急時引き渡しカードは子ども園にて破棄いたします。

